

「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」校章選定にあたっての回答結果（各委員の意見）

No.	校章について	小中両校の校章を合わせた場合の校章の由来等について	公募対象・期間
1	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	違和感がない。大楽毛が入っているのもよい。	
2	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	現大楽毛小学校の校章、現大楽毛中学校の校章、どちらもそれぞれ根付いているものがあるので、デザインを引き継いで残した方がよい。また、両校の校章を合わせたデザインについても違和感が無くて良い。	
3	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	校章の合成版を見ていると、小学校の校章に中学校の校章にあるペガソスの羽と合体したものが、以外にも良く感じます。小・中の良さがマッチしているようにも思えます。	
4	②公募を実施するのがよい		公募対象:大楽毛小学校児童・教職員 大楽毛中学校生徒・教職員 公募期間:2ヶ月程度
5	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	小学校と中学校が1つの学校になるので、両校の校章のデザインを合わせた方がよい。	
6	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	小学校での由来をそのまま使用してもいいと思います。又 羽についても空高く天空を駆る可能性への挑戦を表すという事でいいのではないかな？	
7	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	校歌が小学校のものを引き継いだ事 小・中学校共に校章に込められたメッセージや意味があるのでどちらも大切にしていきたい為	
8	④現大楽毛小学校の校章を引き継いで使用するのがよい		
9	④現大楽毛小学校の校章を引き継いで使用するのがよい		
10	④現大楽毛小学校の校章を引き継いで使用するのがよい		
11	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	基本的に同じ地区で歴史を重ねてきた学校の義務教育学校化であるので、これまで使われてきたものを盛り込み踏襲することが望ましいと思います。もちろん新しい学校として生まれ変わる要素もあるので一から作り上げることがあっても良いと思いますが、親しまれてきたデザインを伝統として利用していくことにも価値はあると思います。	
12	②公募を実施するのがよい		公募対象:大楽毛小学校児童と親 大楽毛中学校生徒と親 公募期間:今年度中（令和6年3月末まで）
13	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	大楽毛小中の校訓を合わせたのがいいと思います 大楽毛に関わる物事と、子どもたちへの願いがうまく合体出来てと思うので。	
14	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	小・中それぞれのデザインを踏襲しており、いいと思う。学び(ペン)、地域(はまなす)、未来を羽ばたく(翼)がイメージできよい。	
15	②公募を実施するのがよい		対象:特に定めない。 期間:2ヶ月程度
16	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	日常的に意識（活用）されない校訓、開校以来変わらず形骸化する教育目標は不要であると考えています。 一定の期間で見直される校訓や学校の教育目標を、変わらないであろう校章に反映させることはできないと思います。また、反映させるにしても、それらが未確定の現状では、無理があります。 由来については、現大楽毛小学校と現大楽毛中学校の校章それぞれに、制定された経緯があり、新しい校章については、その2校がつながって（合わさって）「大楽毛学園」となったことから… でよいと考えます。	
17	①現大楽毛小学校の校章に、現大楽毛中学校の校章にあるペガソス（天馬）の羽と合体したものを使用するのがよい	大楽毛小学校と大楽毛中学校が統合してできる学校なので、両校の校章を引き継いでいる。	